



戸田ヶ原 リポート

今回は戸田ヶ原さくらそう祭りの様子やハンノキの植樹イベントについてご紹介します



4/6 戸田ヶ原さくらそう祭り 2019

約700名が
来場しました!!

春の恒例、サクラソウのお花見イベントを開催しました。今回初めて登場の「フォトスポット」は、サクラソウを間近に見られるとあって大人気！皆さん写真をたくさん撮ったり、じっくり観察したりして楽しんでいました。

ステージでは、戸田キャラショーや戸田千鳥会、上戸田楓会、新曽若葉会による大正琴の演奏、荒川のうた合唱団による合唱が行われ、会場を盛り上げました。また、来賓の菅原市長よりご挨拶をいただきました。



1号地では、戸田ヶ原ガイドが大活躍。戸田ヶ原やサクラソウについてご案内しました。戸田ヶ原クイズラリーへご参加の方には、コープみらいからスープの提供がありました。とだみちゃん塗り絵、サクラソウ切り紙、とだみちゃんジャンボかるたコーナーでは、何度も参加してくれるお子さんも！埼玉県電気工事工業組合 浦和支部のブースでは、ソーラー電池で動くバッタ作りにチャレンジできました。

当日は高校生ボランティア（南稜高校、戸田翔陽高校）や、げんちゃんGTO！、トマピー応援団、戸田ヶ原サポーターなど、多くの方々にご協力いただきました。ご参加の皆さん、ありがとうございました。



戸田ヶ原 生きもの通信

このコーナーでは、戸田ヶ原の「旬」な生きものをご紹介します。

“野の草花”で、夏もお花見！

桜やサクラソウのお花見シーズンは終わってしまいましたが、1号地では可憐な“野の草花”のお花見が、まだまだ楽しめます♪ひとときわ目立つ、鮮やかな橙色の花はノカンゾウ。クサフジは青紫色の涼やかな花をたくさんつけます。メハジキは可愛いピンクの花。葉っぱの形もユニークです。その他にもたくさんの、夏の野の草花が見られます。ぜひ、お気に入りの花を見つけてみてくださいね。



ノカンゾウ (7月頃)



クサフジ (6～7月頃)



メハジキ (6～8月頃)



オオヨシキリ

ヨシ原から響く声の正体は…？

1号地では、初夏になるとオギがぐんぐんと伸びてきます。一緒に現れるのが、「ギョギョシ、ギョギョシ」と鳴く大きな声。声の正体は…オオヨシキリ。鳴き声から、「行行子(ぎょうぎょうし)」とも呼ばれ、俳句の夏の季語になっています。夏に日本にやってきて、繁殖・子育てを行った後、冬には熱帯地方へ渡っていきます。オギに隠れてなかなか姿が見えませんが、飛ぶ瞬間がチャンスです！

3/21 ハンノキの植樹イベント

ミドリシジミは、小さいながらも美しい緑色の羽を持った、埼玉県の「県の蝶」です。戸田ヶ原自然再生事業では、戸田の空に再びミドリシジミが舞うことを願って、ミドリシジミが育つために必要なハンノキを、毎年植樹しています。今年は、野球チーム・戸田リトルシニアの皆さん計38名にご参加いただき、彩湖・道満グリーンパーク内の戸田ヶ原野草園の近くに、ハンノキの苗木42本を植樹しました。成長をあたたかく見守ってください。



戸田ヶ原サポーター活動予定

<1号地>

6月18日、7月16日 (毎月第3火曜日)
外来植物の抜き取り、園路沿いのオギの管理

<戸田ヶ原野草園>

6月25日、7月23日 (毎月第4火曜日)
野草まわりの草抜き

参加希望・お問い合わせは
(公財) 戸田市水と緑の公社 まで

～4月の保全管理作業の様子～



戸田ヶ原
自然再生エリア
第1号地
・
戸田ヶ原野草園
アクセス



JR 埼京線または JR 武蔵野線
武蔵浦和駅より「下笹目 行」バス乗車
「彩湖・道満グリーンパーク入口」
下車徒歩13分

JR 埼京線 北戸田駅より
tocoバス美笹循環乗車
「道満」下車徒歩12分



戸田ヶ原自然再生キャラクター
とだみちゃん

